

○補助金及び交付金一覧

[illegible]

○補助金及び交付金一覧

No.	名 称	所管課	交付等の目的・内容（成果指標）	交付先名称	総事業費 （円単位）	補助金額 （円単位）	補助率	補助金の積算根拠	補助上限額	事業の効果検証	補助金の適合状況(担当課の評価)							
											補助額・ 率は適正 である	団体運営 費補助で はない	重複・類 似の補助 事業では ない	補助金と しての支 出が適切 ではない	補助交付 先の選定 方法は適 切である	補助交付 先の財政 状況を把 握してい る	再補助は 実施して いない。	
【１０款 教育費】																		
7	ショパン・ピ レッジ・フェス ティバルin砥部 町開催補助金	社会教育課	ポーランドの芸術文化を通して子どもたちの国際交流感覚を養い、同時に一流の芸術（音楽）に触れる機会を提供する。（参加人数500名以上を目標）	NPO法人国際交流支援協会	3,513,727	1,700,000	1/2	補助対象経費に2分の1の割合を乗じて得た額とし、170万円を限度	1,700,000	ポーランドの芸術文化を通して町民の国際交流感覚を養い、同時に一流の芸術（音楽）に触れる機会の提供に繋がっている。	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	
8	国際交流サマ ースクール開催補助金	社会教育課	国際交流キャンプを通して子どもたちが外国文化を知るとともにコミュニケーション能力を身につけ、国際感覚豊かな人材の育成を図る。（参加人数40名以上を目標）	郷土愛媛と国際社会を考える会	2,323,728	900,000	参加人数に占める町内児童の割合	補助対象経費に参加人数に占める町内児童の割合を乗じて得た額とし、90万円を限度	900,000	子どもたちに、国際交流キャンプを通して外国文化を知ってもらうことで、国際感覚豊かな人材の育成に繋がっている。	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	
9	伝統芸能保存伝 承事業費補助金	社会教育課	伝統芸能の保存伝承活動を支援し、その育成を図る。 （令和6年度の伝統芸能保存団体数4団体を目標）	伝統芸能保存団体	80,000	40,000	1/2	伝統芸能の保存団体等の数	20,000 （1団体当り）	補助により保存団体等に必要経費を賄い、活動継続及び人材育成をすることができている。	A 適合している	C 不適合であるが、合理的理由がある	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	
10	文化財保存顕彰 事業費補助金	社会教育課	指定文化財の所有者、管理団体、保存団体が行う文化財保存顕彰事業に要する経費に対し補助することで文化財の保存・伝承・修理及び周知・活用を図る。 （予算計上せず申請があった場合のみ支払われる補助金のため指標なし）	指定文化財所有者、管理団体、保存団体	100,000	50,000	1/2	補助対象経費に以下の割合を乗じて得た額の合計額 ・500万円以下の額2分の1 ・500万円を超え1,000万円以下の額5分の1 ・1,000万円を超え2,000万円以下の額10分の1 ・2,000万円を超える額15分の1	補助対象経費に以下の割合を乗じて得た額の合計額 ・500万円以下2分の1 ・500万円を超え1,000万円以下5分の1 ・1,000万円を超え2,000万円以下10分の1 ・2,000万円を超える額15分の1	補助により所有者等が文化財を管理・保護するための費用を賄い、文化財の保存伝承を行うことができている。	A 適合している	C 不適合であるが、合理的理由がある	A 適合している	A 適合している	A 適合している	C 不適合であるが、合理的理由がある	A 適合している	
11	砥部町人権教育協議会交付金	社会教育課	基本的人権を尊重する立場から、人権教育の正しいあり方を研究協議し、その推進を図る団体（協議会活動経費に対する補助金であるため指標なし）	町人権教育協議会	1,082,743	1,082,743	10/10	各種研修会等への参加要請人数・参加実績	一般会計予算で定めた額	人権教育に関する資料の配付や研修会等への参加を通して、町民や教職員等の人権意識の向上を図り、指導力を養うことができている。	A 適合している	C 不適合であるが、合理的理由がある	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	
12	県人権対策協議会砥部支部交付金	社会教育課	今も社会に存在する部落問題をはじめ、あらゆる人権問題を解決して民主社会の実現を図り、権利と自由を確保することを目的とする団体（協議会活動経費に対する補助金であるため指標なし）	県人権対策協議会砥部支部	928,520	928,520	10/10	各種研修会等への参加要請人数・参加実績	一般会計予算で定めた額	研修会等への参加を通して、人権課題に関する理解を深めたり、相談体制の充実を図ったりすることができている。	A 適合している	C 不適合であるが、合理的理由がある	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	
13	県企業連合会砥部支部交付金	社会教育課	人権対策の一環として関係者が連携し、人権問題に関する認識を深めて生活の向上を図るとともに、企業の発展を期する団体（連合会活動経費に対する補助金であるため指標なし）	県企業連合会砥部支部	419,039	419,039	10/10	各種研修会等への参加要請人数・参加実績	一般会計予算で定めた額	研修会等への参加を通して、人権課題に関する理解を深めることができている。	A 適合している	C 不適合であるが、合理的理由がある	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	
14	スポーツ少年団 等育成補助金	社会教育課	少年を対象としたスポーツ活動を計画的に実施するスポーツクラブを育成し、少年スポーツの活性化を目的とする。 （令和6年度の町内少年スポーツクラブ数17団体を目標）	スポーツ少年団	1,470,200	735,100	1/2	砥部町スポーツ少年団に登録している団体数	50,000 （1団体当り）	補助によりスポーツ少年団に必要な経費を賄い、団体の活動継続及び少年スポーツ活動の普及ができている。	A 適合している	C 不適合であるが、合理的理由がある	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	A 適合している	

○補助金及び交付金一覧

[illegible]